

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-85  
補助事業名 平成24年度機械工業における国際標準化推進補助事業  
補助事業者名 一般社団法人電子情報通信学会

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

光通信関係技術の国際規格を制定するIEC TC86 SC86Bにおいて、我が国の標準化方針を反映させるべく専門委員の派遣を行い、機械工業産業界の技術基盤の維持・発展に寄与する。我が国の技術が国際規格として広く世界に普及することは、我が国が有する技術の先進性が確保できるとともに、技術そのものに世界中からの目が注がれることになり、技術開発に対する国内関係者のインセンティブにもなる。

#### (2) 実施内容

光技術の国際規格を作成するIEC TC86において、SC86Bの幹事団を継続し標準化の推進に寄与するとともに、技術専門性に特に優れた専門委員をIEC TC86における国際規格作成検討のための作業部会・年次総会に派遣し我が国の意見を反映させる。

##### ① SC86B国際標準化推進のための副幹事・専門委員の派遣

国際標準化会議(作業部会会合、年次総会)へ国際副幹事、専門委員を派遣した。

##### ・国際標準化作業部会会合

開催場所 ポーランド国ワルシャワ市

開催期間 2012年4月16日～4月20日

派遣人数 国際副幹事2名(0名)、専門委員14名(1名)

( )内はJKAの補助を利用して派遣した委員の数

##### ② 国際規格原案作成

機械工業の規格の内、光ファイバ接続デバイス及び光受動部品に関して主に次の標準等の国際規格制定のための原案作成作業を推進した。

- ・試験・測定法標準
- ・互換標準(Interface Standards)
- ・性能標準(Performance Standards)
- ・光学標準(Optical Standards)
- ・信頼性標準(Reliability Standards)

及び

- ・技術報告書(Technical Reports)

標準化文書の内、規格原案検討の最終段階で各国投票に付される投票用委員会原案(CDV: Committee Draft for Vote)は、国際幹事の責任において作成し、国際回覧・投票に付するものである。今期は、この投票用委員会原案(CDV)について28件470ページのCDV文書を作成し、国際回覧・投票に付した。

## 2 予想される事業実施効果

(1)原案作成・国際会議運営・各国調整等の幹事国業務を継続して実施し推進することにより、標準化方針等を日本国の意見を反映させて決定し、わが国の産業界の希望する方向に方向付けることが可能となる。また個別の規格の国際規格原案作成に当たっても国内意見の反映を図ることができる。このため幹事国地位の維持が重要である。

(2)産業界等の国内意見を収集し日本国意見として集約するとともに、集約された日本国意見の国際標準化への反映状況を産業界等にタイムリーに周知できる。これらにより、産業界の発展に寄与する。

## 3 本事業により作成した印刷物等

なし

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 電子情報通信学会(でんしじょうほうつうしんがっかい)

住所： 105-0011

東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内

代表者： 会長 吉田 進(ヨシダ ススム)

担当部署： サービス事業部調査課(ジギョウブチョウサカ)

担当者名： 課長 川合 進(カワアイ ススム)

電話番号： 03-3433-6691

FAX 番号： 03-3433-6659

E-mail： [chousa@ieice.org](mailto:chousa@ieice.org)

URL： <http://www.ieice.org/jpn/index.html>

作業部会会合



年次総会会合

